

## KRM25H-F 取扱説明書（点検整備編）記載内容一部追加連絡

下記の取扱説明書（点検整備編）の記載内容でスピンドルフィルターの位置の図が適正ではないため図を変更したものを記載しましたので参考に確認願をお願い致します。

### 5. 各部の点検・整備

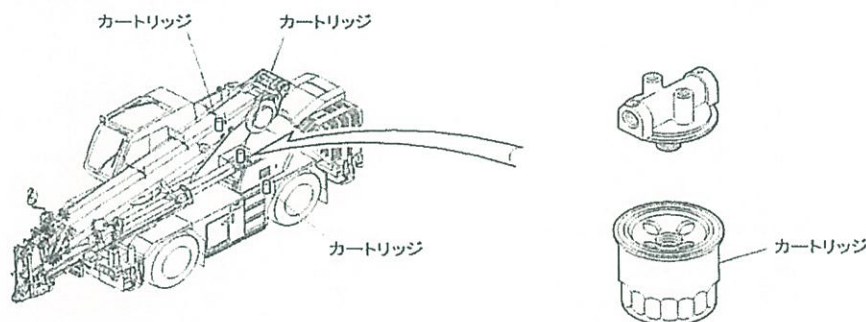
#### 5-7-3 スピンドルフィルターカートリッジの交換 (531D-0022-0J)

上部旋回体側モータドレインラインと下部走行体側ポンプドレインラインのスピンドルフィルターカートリッジは、オイルライン中に存在する金属粉などのコンタミをろ過し、汚染物質がリザーバ内へ浸入するのを防ぐ重要な役目を担っています。ただし、定める期間内に正しくフィルターカートリッジを交換しなければフィルター効果は望めず、フィルター内に多量のゴミが詰まると内圧が上昇し、ライン保護のバイパスバルブが開きます。この状況になると作動油はろ過されないため、作動油タンク内の作動油を汚染するので定期的なフィルターカートリッジの交換が必要です。

##### (1) 交換手順

- 1) カートリッジを外したとき、作動油が垂れないようカートリッジの下に油受けの容器を用意してください。
- 2) エンジンを停止してください。
- 3) 専用工具を用いてカートリッジをホルダーより取り外してください。
- 4) 新しいKATO純正スピンドルフィルターカートリッジを用意し、シート面のパッキンが正しい位置にあることを確認してください。
- 5) カートリッジを作動油タンク内の作動油と同一の新しいオイルで満たし、手でカートリッジを回してホルダーへ組み付けます。このとき、パッキンがはみ出さないよう注意してください。
- 6) 専用工具を用いてカートリッジを2/3回転増締めをしてください。
- 7) ポンプを駆動し、ウインチもしくは旋回操作を行って油漏れのないことを確認してください。さらにポンプを止めクレーン走行姿勢にて作動油タンクのオイルレベルを点検し、不足している場合は使用中の同じ作動油を正規オイルレベルまで補充してください。

変更  
部位



1218051-046-1J

#### ⚠ 注意

- ・ 洗浄による再生品または非純正品を絶対に使用しないでください。これらを使用すると作動油を汚染する可能性があり、油圧機器に重大な支障を与えるおそれがあります。再生品や非純正品を使用した場合、弊社の保証を受けられないので充分注意してください。
- ・ スピンドルフィルターカートリッジは必ず弊社が定める期間内に交換してください。怠ると油圧機器に不具合が生じます。このような状況において発生した不具合に対し、弊社は保証致しません。
- ・ 使用済みのスピンドルフィルターカートリッジは必ず専門業者へ廃棄処理を依頼してください。

(541D-0060-0J)